

『看護局の展望 研修』

研修会実施報告

日時：令和元年 11 月 21 日（木） 17：30 ～ 18：30

対象者：全体研修

参加者数：40 名

目的：看護の動向を学び、看護の質の向上を図る

<講師の紹介>

認定看護管理者 看護局長



<内容>

2019 年度から就任された看護局長より、「令和元年度の看護局の概要」「医療・看護の動向」「大和高田市立病院・看護局における将来展望」についてご講義いただきました。

はじめに「看護局の概要」として看護職員の背景や離職率、有休取得率等の働く環境、看護職員の活動



の現状について紹介されました。次に自施設だけでなく現在の医療・看護の状況についてわかりやすく説明され、地域の中核病院としてどのようなニーズに対応していくべきなのか、改めて考える機会となりました。日本看護協会では2025年ではなく2040年を見据えた看護の在り方が検討されはじめており、地域医療を支える私たちの求められる役割はより多種多様化・高度化していくことが予測されます。医療提供体制が急速に変化していく中で、私たち看護師はチーム医療の中心としての役割発揮が期待されています。

今後も一人ひとりが努力し自分自身も大切にしながら活気ある看護局となるように、共に頑張っていきたいと思います。